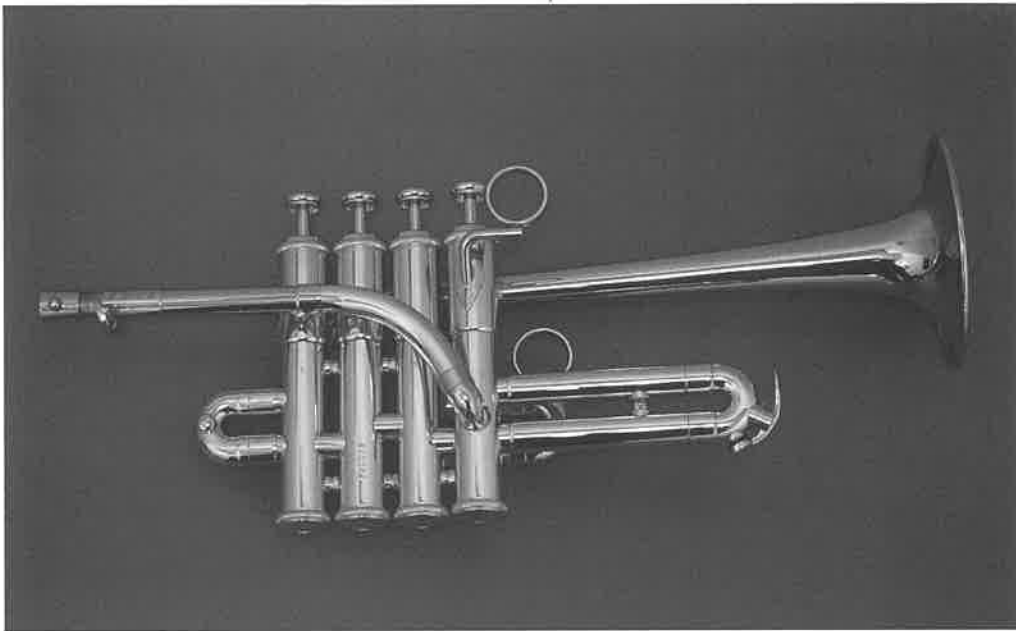


XO Piccolo Trumpet

●エックスオー・ピッコロトランペット



一見シルキーを思わせるロングベル。シルキーの音をイメージして吹いた人には、また違った驚きが……。

このところピッコロ・トランペットの新製品やモデルチェンジが相次いでいる中で、XOブランドにも遂に初のピッコロ・トランペットが登場した。
注目は何と言ってもコストパフォーマンスの高さ。価格だけ先にお伝えしておけばクリアラッকারモデルが28万3500円、シルバープレートが29万9250円。今やピッコロは「特殊管」ではなく一人一本の時代ともいわれるだけに、品質の高い楽器が30万円を切る価格で発売されたインパクトは大きい。
「この楽器は本当の自信作です！」と言葉に力がこもるのは、設計者の坪藤耕一さん（株式会社

コストパフォーマンスの高さに みんなが驚いた！ XO待望のピッコロが完成。

●問い合わせ……株式会社グローバル TEL.03-5389-5111 <http://www.global-inst.co.jp>



いや太めのベルにはゴールドブラスを採用。ピッコロの音色を損なわず、しかしより強くストレートな鳴り方がする（シ

）
のコンサートで使用。「高い音が出しやすいだけでなく、高音域でも音にツボがあるのでコントロールしなくても音が当たる。音程もとても良い」と、いたく感銘を受けたとか。試奏した他の人たちも、息の入りやすさと高音域の音の当たりやすさを絶賛したという。



「絶対の自信作！」という坪藤耕一さん。

クのバルブガイド、貝とメタルのボタン、標準のバネとやや強めのバネの各2種類も付属し、好みのものを選べる。
Bb管、C管、コルネット、フルイユーゲルに続く今回のピッコロ……、ブランド力をいよいよ盤石に固めたXOである。



ピストンボタには貝ボタンも付いてくる。ほか標準のバネとやや強めのバネ、真鍮製&プラスチックのバルブガイドも付属。



A替え管マウスパイプと新開発のピッコロ用マウスピースも付属する。シャンクはコルネットシャンクの標準サイズ。

社グローバル。
「手頃な価格で良いピッコロが世の中には無かったと言ってもよいなかで、とにかく高音域が楽に抜けて太い音を出せる楽器を作ろうという目的が、ズバリ達成できたと思っています」
東京都交響楽団首席の高橋敦さんが早速試したところ、「すぐに使える！」と言って、その日にあった東京吹奏楽団

ヤンクはコルネットシャンク。ラッকারモデルはシルバーモデルより明るめに響く。特注でゴールドプレートも可能だ。
操作しやすい位置にある第3抜差管トリガーは、第4抜差管に頼らずに微妙な音程調節をするのに便利。またA替え管マウスパイプと新開発のピッコロトランペット用マウスピースも付属する。
さらに、真鍮製とプラスチック